

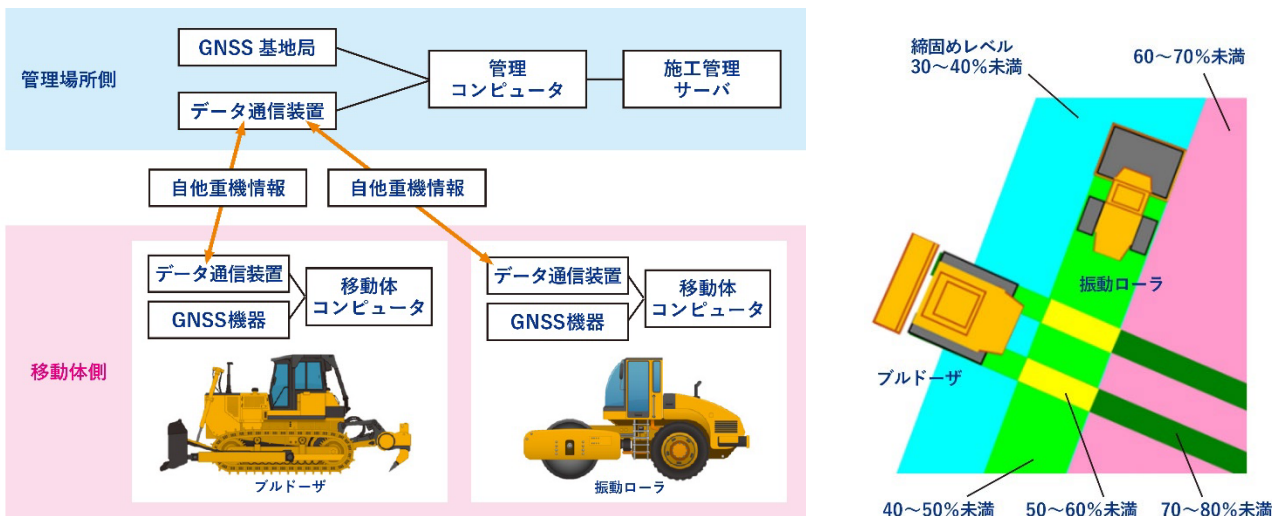
2026 年 1 月 29 日

GNSSを活用した「複数機種締固め管理システム」が NETIS登録（TH-250026-A）されました

日本国土開発株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長 林伊佐雄)が開発した「締固め管理システムを活用した複数機種での締固め」が、国土交通省の新技术情報提供システム(NETIS)において NETIS 登録番号:TH-250026-A として登録されました。

この技術は、GNSS(衛星測位システム)を活用し、振動ローラ・ブルドーザなど複数種類の施工機械を連携させ、盛土の締固め作業を統合管理する工法・システムです。従来は単一機械ごとに作業員が締固め回数を目視やカウンターで確認していましたが、今般の「複数機種締固め管理システム」によりリアルタイムで締固め状況を一元的に把握できます。

日本国土開発は、これまでも ICT 施工や施工自動化技術の開発を積極的に推進してきました。今回のNETIS登録により、施工DXの推進にさらに貢献できるものと考えております。



■ 主な特長

1. 複数機種の稼働状況を統合管理
2. 締固め回数の最適化による省力化
3. 工程の短縮とコスト削減に寄与

■ 期待される効果

- ・ 施工管理のデジタル化による品質の安定化
- ・ 燃料消費・CO2排出量の低減
- ・ 機械稼働の見える化による現場の安全性向上
- ・ 再現性の高い施工管理を実現

この件に関するお問い合わせ先

日本国土開発株式会社 サステナビリティ経営本部戦略部 電話: 050-1735-9468 FAX: 03-5422-1363